

全教と全国高校組織懇談会の共同開催による

「2017年度 高校教育シンポジウム in 湯河原」開催要項

- 1 主催 全日本教職員組合（全教）、全国高校組織懇談会（高校懇）
- 2 日時 2018年1月27日（土）13:00～28日（日）15:30
- 3 会場 ニューウェルシティ 湯河原
〒413-0001 静岡県熱海市泉 107
TEL：0465-63-3721 <http://www.welcity-yugawara.co.jp/>

4 2017年度高校教育シンポジウムの目的

安倍政権は来年の通常国会での改憲発議をめざし、「戦争する国」を支える人材づくりのために、改憲基本法を具体化する教育政策をいっそう押しすすめています。また、高校の次期学習指導要領の改訂作業がすすむ中、国や財界の求める人材像に即した「資質・能力」を身に付けさせるための教育内容だけでなく指導方法や評価のあり方まで、いっそうの押し付け強化が懸念されるものとなっています。

このような情勢のもと、憲法と子どもの権利条約に立脚し、すべての青年に主権者としての力を育てる高校教育を実現するために必要なことを、全体会と分科会での討論で深めます。また、次期学習指導要領の批判的検討を通して課題を整理、共有し、今後の実践を豊かにつくりだすための議論を高めます。そして、1泊2日の集会全体での交流を通じて、参加組織の連帯と友好を深めます。

5 テーマ 「次期学習指導要領を乗り越える主権者教育の創造を！」

6 日程

○1日目：1月27日（土）

- 10:00～11:30 司会者・共同研究者合同会議／分科会打ち合わせ
◇全体会場にて司会・共同研究者・シンポジスト打合せ
次期学習指導要領検討会チューター打合せ
◇全体打ち合わせ終了後、分科会ごとの打ち合わせ（会場内で）
分科会運営についての確認（発表レポートの順番、司会分担等）
- 12:30～ 受付
- 13:00～16:00 全体会
13:00～13:30 開会行事
13:30～14:30 問題提起
14:40～17:00 シンポジウム

*18:00～ 夕食交流会(120分)

○2日目：1月28日（日） 9:00～15:30 次期学習指導要領検討会・分科会

- 9:00～10:20 次期学習指導要領検討会
(各グループ人数に応じて全体会場、分科会会場に分散)

10:30~15:30

① 1分科会：高校生の学びを社会全体で支えよう

[高校生の修学・進路保障、教育の無償化、奨学金問題、貧困、統廃合問題、入試改善等]

② 2分科会：民主的な主権者を育てる学校づくりをすすめよう

[主権者教育、参加と共同の開かれた学校づくり、自主活動、キャリア教育、憲法学習等]

③ 3分科会：高校生に確かな学力を保障しよう

[次期学習指導要領、教育課程づくり、学力問題、高大接続、教科書問題等]

④ 4分科会：高校における特別支援教育のあり方を考えよう

[高校での「通級指導」、発達障害、高校における「特別支援」教育の課題等]

7 参加費用（予定）

(1) 全日程参加の場合 18,500円

※内訳	宿泊費（1泊朝食）	10,200円
	夕食交流会費（1/27）	7,000円
	昼食費（1/28）	1,300円

(2) 部分参加の場合① 泊なし、夕食交流会費+昼食費 8,300円

② 1日目のみ参加、夕食交流会費 7,000円

③ 2日目のみ参加、昼食費 1,300円

(3) 費用の徴収・・・当日受付で集金しますので現金をご用意ください。

8 参加・宿泊申し込み、レポート報告の締め切りについて

(1) 第1次集約 …2017年12月20日（水）

(2) 最終締め切り …2018年1月10日（水）

9 レポート、資料等の部数・送付について

準備部数 …全体用160部、分科会用60部

レポート・資料等の事前送付 …2018年1月10日（水）必着で全教まで送付してください。

10 各分科会構成と研究・討論の課題

○第1分科会「高校生の学びを社会全体で支えよう」

(1) 「教育の無償化」「希望者高校全入」を展望しながら、それにふさわしい中高の接続問題、民主的な高校制度と後期中等教育のあり方を深めます。

(2) 貧困と格差の拡大、「高校無償化」への所得制限導入など、「希望するすべての子どもに後期中等教育の保障を」の観点から、高校生の修学保障の課題を考えます。

(3) 定時制・通信制の働く高校生の実態、高校生のアルバイトの実態、卒業生の働かされ方など、高校生・青年の働く権利の確立と進路指導の課題を明らかにします。

(4) 高校統廃合や全国で進行する新たな高校「多様化」再編が地域の将来にどんな影響をもたらすか、学校づくり・地域づくりの観点から深めます。

(5) 入試改善を求め学区拡大などに反対するとりくみを交流し、共同の学校づくり・地域づくりの視点から議論を深めます。

○第2分科会「民主的な主権者を育てる学校づくりをすすめよう」

- (1) 「有権者教育」に矮小化する文科省・教委主導の「主権者教育」を超え、18歳選挙権時代にふさわしい、民主的で自立した主権者教育のあり方を明らかにします。
- (2) 教科・教科外での憲法・平和・労働学習や自主活動・自治活動などの実践を交流し、主権者として育てるべき学力とは何かを明らかにします。
- (3) 三者（四者）協議会や学校フォーラムなど、教職員と生徒・父母・住民等による参加と共同の学校づくりをはじめ、多様な学校づくりの経験を交流し、教訓を学び合います。
- (4) 政府・文科省の教育政策の押しつけを許さず、現場の自主的・主体的な教育活動を交流し、私たちから高校教育のオルタナティブを発信します。またそれを後押しする民主的職場づくりのとりくみを交流します。

○第3分科会「高校生に確かな学力を保障しよう」

- (1) 次期学習指導要領改訂のねらいと高校教育上における課題を明らかにし、開かれた参加と共同の学校づくりに位置づけた民主的な教育課程づくり、教育実践の課題を明らかにします。
- (2) 「受験競争」の過熱、「学力の二極化」などが指摘されるなかで、高校生に必要な学力とは何か、学力問題や授業づくりについて深めます。
- (3) 現行のセンター入試に代わる「大学入学共通テスト(仮称)」と、新たに導入される「高校生のための学びの基礎診断(仮称)」の問題点と、高大接続のあるべき姿などについて議論を深めます。
- (4) 教科書選定・採択への行政の介入を許さず、学校現場の教育課程編成権を守るとりくみを交流し、その教訓と課題を明らかにします。

○第4分科会「高校における特別支援教育のあり方を考えよう」

- (1) 高校での「通級指導」の導入実施の課題等について交流し学び合います。
- (2) 特別な教育ニーズに応える教育実践を交流し、高等学校における「特別支援」教育の課題を明らかにします。
- (3) LD、ADHDなど、さまざまな困難を抱える生徒の発達保障の課題と進路問題を考えます。高校生・青年の願いや特別ニーズに応える教育づくり、教育条件整備の内容とその実現の道すじを考えます。
- (4) 高校における特別支援教育の課題を明らかにするために、各地の実践を交流し教訓を学び合います。

会場へのアクセス

【電車でのアクセス】

- ◆新幹線＝小田原駅または熱海駅下車（東海道線乗り継ぎ湯河原駅下車）
 - ◆東海道線＝湯河原駅下車、駅よりタクシー（5分）、もしくは路線バスで「不動滝行」もしくは「奥湯河原行」乗車（10分 「理想郷」バス停下車）
- *湯河原駅より無料シャトルバスあります。
バス送迎場所：「湯河原駅改札を出て左側ロータリー内、土肥実平像、桜の木の前」

【自動車でのアクセス】

- ◆東京方面より＝東名厚木 I.C → 小田原厚木道路 → 石橋料金所 → 真鶴道路（国道 135 号） → 湯河原
 - ◆静岡方面より＝東名沼津 I.C → 東駿河湾環状道路・国道 1 号（三島方面） → 国道 136 号 → 熱函道路 → 熱海（国道 135 号） → 湯河原
- *カーナビゲーションを使用される場合は次の住所を設定していただきご来館ください。
「神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 359 番地」
施設正面「橋」の前が目的地付近となります。
施設の前を流れる川が「県境」のため、施設の住所・TEL を入力されますと、施設の裏側（静岡県：県道）を案内してしまい分かりづらくなります。
- *駐車場：収容台数普通自動車 127 台。ご宿泊利用者は駐車料金無料。

